

# サイバーエージェント (4751)

| 連結     | 売上高          | 営業利益         | 経常利益         | 当期利益       | 1株益    | 1株配   |
|--------|--------------|--------------|--------------|------------|--------|-------|
| 19.9   | 4,536 億円     | 308 億円       | 305 億円       | 17 億円      | 3.4円   | 8.3円  |
| 20.9   | 4,786 (+6%)  | 339 (+10%)   | 339 (+11%)   | 66 (3.9倍)  | 13.1円  | 8.5円  |
| 21.9 予 | 6,605 (+38%) | 1,100 (3.2倍) | 1,100 (3.2倍) | 451 (6.8倍) | 89.4円  | 11.0円 |
| 22.9 予 | 7,663 (+16%) | 1,328 (+21%) | 1,328 (+21%) | 549 (+22%) | 108.6円 | 11.0円 |

|               |          |
|---------------|----------|
| 株価情報 (8/23時点) |          |
| 株価:           | 1,977 円  |
| 時価総額:         | 9,988 億円 |
| PER(21.9予):   | 22.1倍    |
| PER(22.9予):   | 18.2倍    |
| 配当利回り(21.9予): | 0.6%     |

大和証券予想、実績は決算短信。21年4月1日を効力発生日として1:4の株式分割を実施、1株当たり数値は遡及修正済。

## ゲームの「好走」は続き、再度大幅上方修正。目先はウマ娘のスタミナがポイントになろう

### インターネットの広告代理店とスマホゲームが柱

インターネット広告の広告代理店国内最大手。広告事業に加えて、スマートフォンゲームの開発・運営を行うゲーム事業も手掛けており、この2事業が収益源。インターネットテレビ「ABEMA」を展開するメディア事業は、利用者数は着実に拡大しているものの、投資が先行する段階にあり赤字が継続している。

### 新作ゲームの「好走」が加速、再度大幅上方修正

21/9期3Q(4-6月)の実績は前年同期比70%増収。営業利益は同5.4倍の446億円となった。注目のモバイルゲーム「ウマ娘 プリティーダービー」が3か月間フル寄与し、ゲーム事業が大きく伸長した(図表①)。インターネット広告事業もコロナ禍からの回復が顕著であり、売上高が四半期ベースで過去最高となった。インターネット広告は成長市場であることから、引き続き拡大が期待できよう(図表②)。

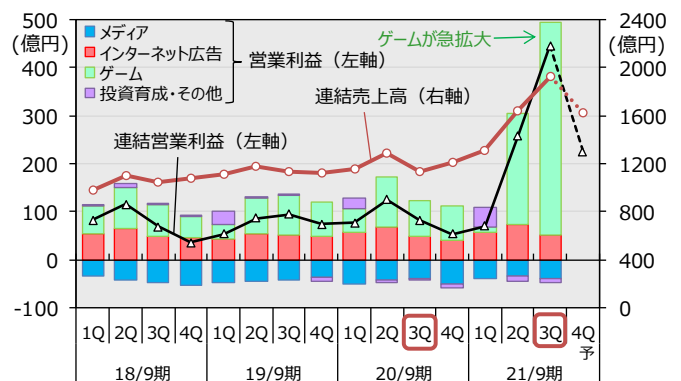
通期の会社計画営業利益は、ゲームを中心とした足元の好調を踏まえて、前期比3.0倍の1,000億円(従来は575~625億円)に上方修正された。4Qが225億円と、3Q比で大幅減益を見込む修正後の計画は、上振れ余地を残すと考える(図表①)。

### ウマ娘の収益持続力が今後の焦点になろう

業績が好調な一方で、決算発表後の株価は冴えない。一般にモバイルゲームは流行のサイクルが早い業界であり、保守的な計画を受けてピークアウトが意識された模様。目先はゲーム事業の収益持続力に注目が集まる展開が続こう。その中で「ウマ娘」は7月に900万ダウンロードを突破し、好調が継続。今回同様、新年度も保守的な計画が示される可能性に留意が必要だが、キャラクターや機能の拡充、アニメ等との相乗効果でロングランヒットを期待したい。更に「呪術廻戦」など今後リリースを控えるタイトルにも注目。

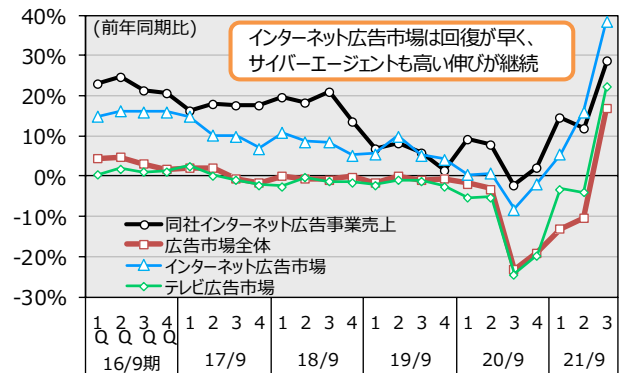
中長期では、インターネット広告市場の拡大に伴う広告事業の更なる収益拡大が期待される。加えて、コンテンツの制作費拡大が重荷のメディア事業(ABEMA)の収益化も待ちたい。(柴田 光浩)

### ① 事業別営業利益と連結売上高の四半期推移



(注1) 3Q=4-6月 (注2) 21/9 4Q予想は通期計画から3Qまでの実績を差し引きて計算 (出所) 会社資料より大和証券作成、予想は会社計画

### ② 同社広告事業売上高と広告市場の伸び率の比較



(注) 3Q=4-6月 (出所) 経済産業省「特定サービス産業動態統計調査」、会社資料より大和証券作成

### 株価推移 (週足)



本資料は、投資の参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資に関する決定は、銘柄選定を含め最終的にはご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。本資料は、当社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。

## お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

### 手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行なう場合、約定代金に対して最大 1.26500%（但し、最低 2,750 円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては約定代金に対して最大 0.99000%の国内取次手数料（税込）に加え、現地情勢等に応じて決定される現地手数料および税金等が必要となります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動（裏付け資産の価格や収益力の変動を含みます）による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行なうにあたっては、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行なうことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失が生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失が生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された購入時手数料および運用管理費用（信託報酬）等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失が生じるおそれがあります。

### ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行なわれていないものもあります。

商号等：大和証券株式会社 / 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号  
 加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、  
 一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

### 【保有株式等について】

大和証券は、このレポートに記載された会社が発行する株券等を保有し、売買し、または今後売買することがあります。大和証券グループが、株式等を合計 5%超保有しているとして大量保有報告を行なっている会社は以下の通りです。（2021 年 8 月 13 日現在）

コムシスホールディングス(1721) サンケイリアルエステート投資法人(2972) 日本アコモデーションファンド投資法人(3226) サムティ(3244) ファンドクリエーショングループ(3266) アドバンス・レジデンス投資法人(3269) ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人(3278) GLP投資法人(3281) 日本リート投資法人(3296) トーセイ・リート投資法人(3451) ケネディクス商業リート投資法人(3453) ヘルスケア&メディカル投資法人(3455) サムティ・レジデンシャル投資法人(3459) ラサールロジポート投資法人(3466) 三井不動産ロジスティクスパーク投資法人(3471) ティーケービー(3479) 三菱地所物流リート投資法人(3481) CREロジスティクスファンド投資法人(3487) ザイマックス・リート投資法人(3488) ブイキューブ(3681) データセクション(3905) ENECHANGE(4169) 第一工業製薬(4461) オンコセラピー・サイエンス(4564) 東邦亜鉛(5707) ヒューマン・アソシエイツ・ホールディングス(6575) TDK(6762) アドバンテスト(6857) IMAGICA GROUP(6879) 太陽誘電(6976) アストマックス(7162) GMOフィナンシャルホールディングス(7177) 菱洋エレクトロ(8068) クレディセゾン(8253) マネーパートナーズグループ(8732) ジャパンリアルエステート投資法人(8952) インヴィンシブル投資法人(8963) ケネディクス・オフィス投資法人(8972) 大和証券オフィス投資法人(8976) 大和証券リビング投資法人(8986) ジャパンエクセレント投資法人(8987) 三井倉庫ホールディングス(9302) 帝国ホテル(9708) ファーストリテイリング(9983)（銘柄コード順）

### 【主幹事を担当した会社について】

大和証券は、2020 年 8 月以降下記の銘柄に関する募集・売出し（普通社債を除く）にあたり主幹事会社を担当しています。

雪国まいたけ(1375) 大豊建設(1822) 住友林業(1911) E・Jホールディングス(2153) アサヒグループホールディングス(2502) サンケイリアルエステート投資法人(2972) SOSILA物流リート投資法人(2979) 東海リート投資法人(2989) 日東紡績(3110) 日本アコモデーションファンド投資法人(3226) イオンリート投資法人(3292) ヒューリックリート投資法人(3295) ケネディクス商業リート投資法人(3453) サムティ・レジデンシャル投資法人(3459) 三井不動産ロジスティクスパーク投資法人(3471) 三菱地所物流リート投資法人(3481) 伊藤忠アドバンス・ロジスティクス投資法人(3493) GMOベパポ(3633) スタメン(4019) ココベリ(4167) ヤブリ(4168) ココナラ(4176) i-plug(4177) ワンダーブラネット(4199) タキロンシーアイ(4215) 恵和(4251) クイック(4318) モビルス(4370) コアコンセプト・テクノロジー(4371) BASE(4477) マクアケ(4479) 早稲田アカデミー(4718) モーニングスター(4765) アクシーシア(4936) テスホールディングス(5074) SANEI(6230) ルネサスエレクトロニクス(6723) アンビスホールディングス(7071) ウェルスナビ(7342) Reety(7356) ポピンズホールディングス(7358) デコルテ・ホールディングス(7372) 日本ビルファンド投資法人(8951) フロンティア不動産投資法人(8964) 平和不動産リート投資法人(8966) 大和ハウスリート投資法人(8984) 大和証券リビング投資法人(8986) 日本航空(9201) ソフトバンク株式会社(9434) 株式会社学研ホールディングス(9470) アイ・エス・ビー(9702)（銘柄コード順）

本資料は、投資の参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資に関する決定は、銘柄選定を含め最終的にはご自身の判断でなさいようお願い申し上げます。本資料は、当社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。